

令和 4 年度

当初予算概要

三条市

目 次

1	編成方針	1
2	予算規模	1
3	予算の状況（一般会計）	4
	（1）歳入の概要	4
	（2）歳出の概要	6
4	基金の状況	10
5	市債の状況	10
6	地方消費税交付金（社会保障財源分）が充てられる 社会保障4経費、その他社会保障施策に要する経費	11
7	重点政策の概要	12
8	主な事業	19

1 編成方針

当市の財政状況は、感染症拡大防止や事業者支援など感染症への対応により、多額の一般財源負担が生じたところであり、感染症の影響による所得や企業収益の減少などにより、市税等の一般財源の低迷が続いています。

他方で、この感染症禍を契機に、デジタル技術を活用した柔軟な働き方やビジネスモデルの変化、地方への移住加速など、社会が未来に向け大きく動き始めています。

令和4年度予算編成においては、引き続き感染症対策に万全を期した上で、「選びたくなるまち」として発展していくため、これまでの取組の成果や達成度等を確認した上で、新たな総合計画の策定を見据え、社会の変化に対応した事業の再構築を行うとともに、将来にわたって健全な財政運営を維持するべく財政調整基金残高 20 億円程度を堅持するという財政規律を遵守した予算編成を行いました。

2 予算規模

一般会計の予算規模

46,137,000 千円 (前年度比 1,246,000 千円の減、伸び率△2.6%)

一般会計と特別会計の合計

65,687,900 千円 (前年度比 1,739,000 千円の減、伸び率△2.6%)

(単位：千円、%)

区 分	令和4年度 (A)	令和3年度 (B)	比 較	
			増減額 (C)=(A)-(B)	増減率 (C)/(B)
一 般 会 計	46,137,000	47,383,000	△ 1,246,000	△ 2.6
国民健康保険事業特別会計	8,438,600	8,434,800	3,800	0.0
後期高齢者医療特別会計	1,225,500	1,179,400	46,100	3.9
介護保険事業特別会計	9,864,700	10,408,400	△ 543,700	△ 5.2
勤労者福祉共済事業特別会計	22,100	21,300	800	3.8
合 計	65,687,900	67,426,900	△ 1,739,000	△ 2.6

(1) 一般会計

・一般会計の予算の規模	46,137,000 千円 (前年度比△1,246,000 千円、△ 2.6%)
・投資的経費の予算規模	3,014,384 千円 (前年度比△2,133,978 千円、△ 41.4%)
・財政調整基金の取崩	4,130,000 千円 (前年度比 + 870,000 千円、+ 26.7%)
・地方債の発行	4,564,787 千円 (前年度比△2,675,813 千円、△ 37.0%)

令和4年度当初予算の編成に当たっては、感染症の影響により地域経済の先行きが不透明な状況にあっても、中長期的な財政見通しを立てた中で、これまで確保してきた財政調整基金や国の財政措置を活用しながら、引き続き感染症対策を実施するとともに、子どもの安全、安心を守る対策や子育て世代への支援のほか、地域産業の維持、発展などの施策に重点的に予算を配分しました。

【減要因】

① 投資的経費

- ・図書館等複合施設建設事業費 △2,445,773 千円 (④ 160,982 千円←③2,606,755 千円)
- ・消雪施設整備費 △ 404,000 千円 (④ 61,000 千円←③ 465,000 千円)
- ・水害対策事業費 △ 164,700 千円 (④ 93,300 千円←③ 258,000 千円)

② その他

- ・長期債元金 △ 689,410 千円 (④9,011,351 千円←③9,700,761 千円)
- ・新型コロナウイルスワクチン接種事業費
△ 199,911 千円 (④ 363,366 千円←③ 563,277 千円)
- ・金融対策事業費 △ 105,931 千円 (④1,010,655 千円←③1,116,586 千円)

【増要因】

① 投資的経費

- ・道路改良事業費 + 269,500 千円 (④ 500,000 千円←③ 230,500 千円)
- ・庁舎整備費 + 146,238 千円 (④ 175,478 千円←③ 29,240 千円)
- ・田島曲渕線道路改築事業費 + 113,000 千円 (④ 113,000 千円←③ 0 千円)

② その他

- ・ふるさと三条応援寄附金推進事業費
+ 841,553 千円 (④1,231,456 千円←③ 389,903 千円)
- ・障がい者自立支援給付費 + 262,929 千円 (④2,010,837 千円←③1,747,908 千円)
- ・清掃センター費 + 115,794 千円 (④ 674,088 千円←③ 558,294 千円)

(2) 特別会計

国民健康保険事業特別会計

後発医薬品の供給不足による先発医薬品の使用に伴う保険給付費の増

後期高齢者医療特別会計

被保険者数の増に伴う後期高齢者医療広域連合納付金の増

介護保険事業特別会計

サービス利用者数等の減に伴う保険給付費の減

勤労者福祉共済事業特別会計

給付事業費等の増

3 予算の状況（一般会計）

(1) 歳入の概要

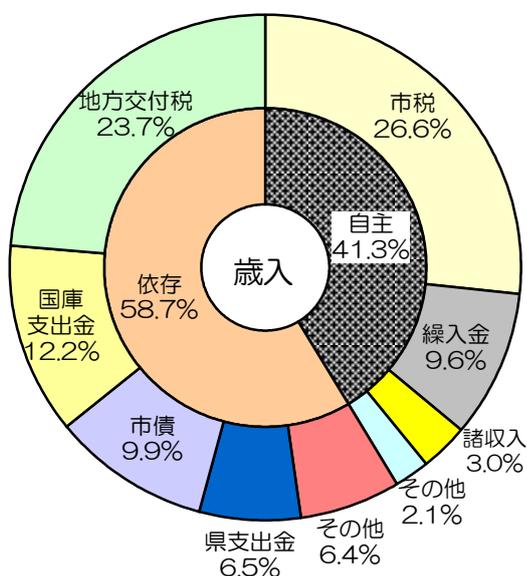
(単位：千円、%)

区 分	令和4年度		令和3年度		比 較	
	予算額 (A)	構成比	予算額 (B)	構成比	増減額 (C)=(A)-(B)	増減率 (C)/(B)
1 市 税	12,287,608	26.6	11,865,752	25.0	421,856	3.6
2 地 方 譲 与 税	386,000	0.8	373,000	0.8	13,000	3.5
3 利 子 割 交 付 金	5,000		3,000		2,000	66.7
4 配 当 割 交 付 金	43,000	0.1	19,000		24,000	126.3
5 株 式 等 譲 渡 所 得 割 交 付 金	23,000	0.1	16,000		7,000	43.8
6 法 人 事 業 税 交 付 金	232,000	0.5	172,000	0.4	60,000	34.9
7 地 方 消 費 税 交 付 金	2,140,000	4.6	2,057,000	4.3	83,000	4.0
8 ゴルフ場利用税交付金	14,000		14,000			
9 環 境 性 能 割 交 付 金	26,000	0.1	22,000	0.1	4,000	18.2
10 地 方 特 例 交 付 金	106,000	0.2	126,400	0.3	△ 20,400	△ 16.1
11 地 方 交 付 税	10,950,000	23.7	9,850,000	20.8	1,100,000	11.2
12 交 通 安 全 対 策 特 別 交 付 金	12,000		12,000			
13 分 担 金 及 び 負 担 金	250,338	0.6	268,385	0.6	△ 18,047	△ 6.7
14 使 用 料 及 び 手 数 料	551,072	1.2	575,820	1.2	△ 24,748	△ 4.3
15 国 庫 支 出 金	5,610,982	12.2	6,643,794	14.0	△ 1,032,812	△ 15.5
16 県 支 出 金	2,972,391	6.5	2,817,848	6.0	154,543	5.5
17 財 産 収 入	59,990	0.1	59,068	0.1	922	1.6
18 寄 附 金	5		5			
19 繰 入 金	4,441,508	9.6	3,691,701	7.8	749,807	20.3
20 繰 越 金	100,000	0.2	100,000	0.2		
21 諸 収 入	1,361,319	3.0	1,455,627	3.1	△ 94,308	△ 6.5
22 市 債	4,564,787	9.9	7,240,600	15.3	△ 2,675,813	△ 37.0
計	46,137,000	100.0	47,383,000	100.0	△ 1,246,000	△ 2.6

歳入予算構成比

〈依存財源 その他 の内訳〉

地方消費税交付金	4.6%
地方譲与税	0.8%
法人事業税交付金	0.5%
地方特例交付金	0.2%
配当割交付金	0.1%
環境性能割交付金	0.1%
株式等譲渡所得割交付金	0.1%
ゴルフ場利用税交付金	0.0%
交通安全対策特別交付金	0.0%
利子割交付金	0.0%



〈自主財源 その他 の内訳〉

使用料及び手数料	1.2%
分担金及び負担金	0.6%
繰越金	0.2%
財産収入	0.1%
寄附金	0.0%

【一般会計歳入の主な増減内容】

市 税	令和3年度の感染症の影響を踏まえ、個人市民税及び法人市民税を計上したことなどにより、421,856千円、3.6%の増
地方交付税	臨時財政対策債の発行可能額の減少や三条市立大学の学生数の増加に伴う運営経費の増などにより、1,100,000千円、11.2%の増
国庫支出金	図書館等複合施設建設事業費の減少などに伴う社会資本整備総合交付金の減や新型コロナウイルスワクチン接種対策費負担金の減などにより、1,032,812千円、15.5%の減
県支出金	障がい者自立支援給付費負担金や選挙に係る委託金の増などにより、154,543千円、5.5%の増
繰入金	職員退職手当基金繰入金や理科教育振興基金繰入金の減があるものの、財政調整基金繰入金の増などにより、749,807千円、20.3%の増
諸収入	中小企業振興資金預託金繰戻金の減などにより、94,308千円、6.5%の減
市 債	臨時財政対策債や図書館等複合施設建設事業費充当債の減などにより、2,675,813千円、37.0%の減

【歳入予算一般財源の状況】

(単位：千円、%)

区 分	令和4年度		令和3年度		比 較	
	予算額 (A)	構成比	予算額 (B)	構成比	増減額 (C)=(A)-(B)	増減率 (C)/(B)
市 税	12,287,608	39.4	11,865,752	39.5	421,856	3.6
地 方 譲 与 税	386,000	1.2	373,000	1.2	13,000	3.5
利 子 割 交 付 金	5,000		3,000		2,000	66.7
配 当 割 交 付 金	43,000	0.1	19,000	0.1	24,000	126.3
株 式 等 譲 渡 所 得 割 交 付 金	23,000	0.1	16,000	0.1	7,000	43.8
法 人 事 業 税 交 付 金	232,000	0.7	172,000	0.6	60,000	34.9
地 方 消 費 税 交 付 金	2,140,000	6.9	2,057,000	6.8	83,000	4.0
ゴ ル フ 場 利 用 税 交 付 金	14,000	0.1	14,000			
環 境 性 能 割 交 付 金	26,000	0.1	22,000	0.1	4,000	18.2
地 方 特 例 交 付 金	106,000	0.3	126,400	0.4	△ 20,400	△ 16.1
地 方 交 付 税	10,950,000	35.1	9,850,000	32.8	1,100,000	11.2
繰 入 金	4,130,000	13.2	3,260,000	10.9	870,000	26.7
諸 収 入 ・ そ の 他	888,184	2.8	2,256,881	7.5	△ 1,368,697	△ 60.6
計	31,230,792	100.0	30,035,033	100.0	1,195,759	4.0

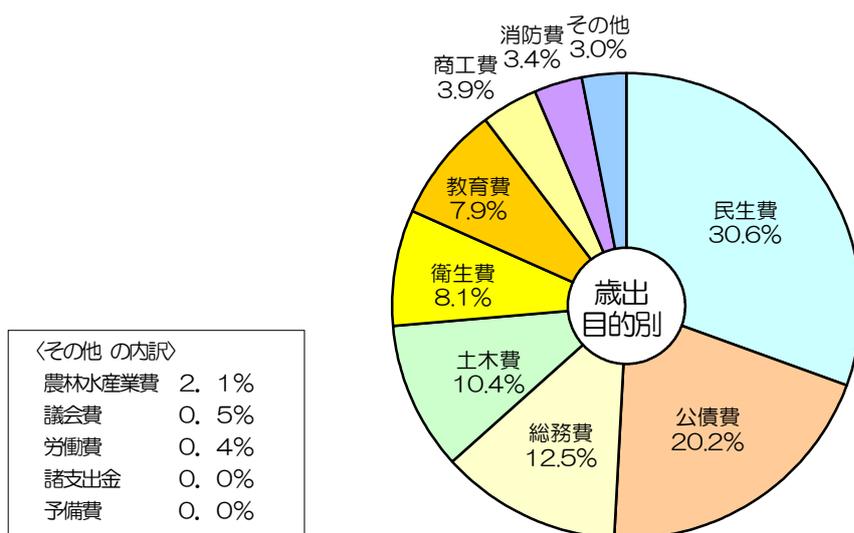
(2) 歳出の概要

①目的別分類

(単位：千円、%)

区 分	令 和 4 年 度		令 和 3 年 度		比 較	
	予算額 (A)	構成比	予算額 (B)	構成比	増減額 (C)=(A)-(B)	増減率 (C)/(B)
1 議 会 費	249,177	0.5	251,497	0.5	△ 2,320	△ 0.9
2 総 務 費	5,771,236	12.5	4,546,106	9.6	1,225,130	26.9
3 民 生 費	14,095,313	30.6	13,749,417	29.0	345,896	2.5
4 衛 生 費	3,764,125	8.1	3,554,957	7.5	209,168	5.9
5 労 働 費	182,473	0.4	179,410	0.4	3,063	1.7
6 農 林 水 産 業 費	951,995	2.1	877,633	1.9	74,362	8.5
7 商 工 費	1,812,812	3.9	1,915,264	4.0	△ 102,452	△ 5.3
8 土 木 費	4,796,822	10.4	4,985,700	10.5	△ 188,878	△ 3.8
9 消 防 費	1,554,847	3.4	1,586,221	3.3	△ 31,374	△ 2.0
10 教 育 費	3,645,574	7.9	5,665,206	12.0	△ 2,019,632	△ 35.6
11 公 債 費	9,302,264	20.2	10,061,228	21.3	△ 758,964	△ 7.5
12 諸 支 出 金	362		361		1	0.3
13 予 備 費	10,000		10,000			
計	46,137,000	100.0	47,383,000	100.0	△ 1,246,000	△ 2.6

歳出予算構成比 (目的別)



【一般会計歳出の主な増減内容（目的別）】

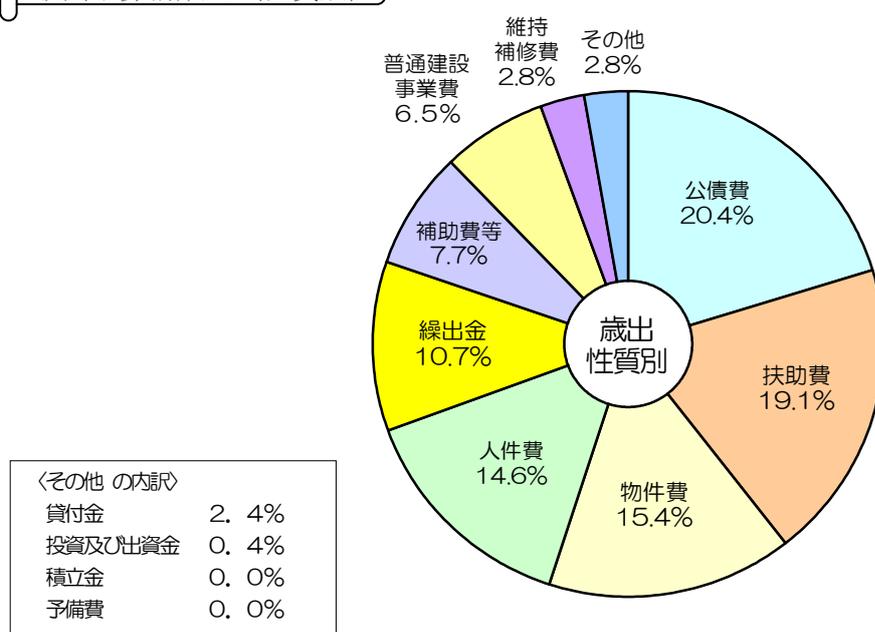
総務費	寄附金の増加に伴うふるさと三条応援寄附金推進事業費の増のほか、空調設備の入替に係る庁舎整備費や固定資産税評価替えに伴う賦課事務費の増などにより、1,225,130千円、26.9%の増
民生費	介護保険事業特別会計繰出金や児童手当給付費の減があるものの、サービス利用者の増加などに伴う障がい者自立支援給付費や障がい児通所支援給付費の増のほか、月岡児童クラブの新築に伴う児童館等施設整備費や駐車場事故防止対策などに係る私立保育園運営費及び公立保育所整備費の増などにより、345,896千円、2.5%の増
衛生費	新型コロナウイルスワクチン接種事業費の減があるものの、施設運転委託料の増加に伴う清掃センター費や子宮頸がんワクチンの接種勧奨差し控え終了に伴う予防接種事業費の増などにより、209,168千円、5.9%の増
農林水産業費	林業機械の導入補助金などに係る森林整備活動支援事業費や農林土木事業費の増などにより、74,362千円、8.5%の増
商工費	中小企業振興資金等の制度融資預託金や企業誘致事業費の減などにより、102,452千円、5.3%の減
土木費	大島164号線の整備などに係る道路改良事業費や田島曲渕線道路改築事業費の増があるものの、国の令和3年度補正予算に伴う消雪施設整備費の前倒しによる減のほか、水害対策事業費や市営住宅施設整備費の減などにより、188,878千円、3.8%の減
消防費	消防団の再編に伴う消防団ポンプ置場の建築及び撤去などによる消防団施設等整備費の増があるものの、消防施設等整備費の減や水利施設管理費の減などにより、31,374千円、2.0%の減
教育費	歴史民俗産業資料館別館の改修に係る生涯学習施設費や市立科学教育センターの開設に係る市立科学教育センター費の増があるものの、図書館等複合施設建設事業費の減などにより、2,019,632千円、35.6%の減
公債費	借換債の減などにより、758,964千円、7.5%の減

②性質別分類

(単位：千円、%)

区 分	令 和 4 年 度		令 和 3 年 度		比 較	
	予算額 (A)	構成比	予算額 (B)	構成比	増減額 (C)=(A)-(B)	増減率 (C)/(B)
消 費 的 経 費	27,497,131	59.6	25,660,769	54.2	1,836,362	7.2
人 件 費	6,717,749	14.6	6,585,622	13.9	132,127	2.0
うち職員給	3,802,229	8.2	3,761,442	7.9	40,787	1.1
うち退職手当	388,154	0.8	434,387	0.9	△ 46,233	△ 10.6
物 件 費	7,114,846	15.4	6,267,694	13.3	847,152	13.5
維 持 補 修 費	1,316,633	2.8	1,195,530	2.5	121,103	10.1
扶 助 費	8,808,096	19.1	8,559,348	18.1	248,748	2.9
補 助 費 等	3,539,807	7.7	3,052,575	6.4	487,232	16.0
うち一部事務組合負担金	212,874	0.5	225,392	0.5	△ 12,518	△ 5.6
投 資 的 経 費	3,014,384	6.5	5,148,362	10.9	△ 2,133,978	△ 41.4
普通建設事業費	3,014,384	6.5	5,148,362	10.9	△ 2,133,978	△ 41.4
公 債 費	9,389,373	20.4	10,151,279	21.4	△ 761,906	△ 7.5
積 立 金	2,770		1,355		1,415	104.4
投 資 及 び 出 資 金	176,989	0.4	95,455	0.2	81,534	85.4
貸 付 金	1,130,000	2.4	1,227,200	2.6	△ 97,200	△ 7.9
繰 出 金	4,916,353	10.7	5,088,580	10.7	△ 172,227	△ 3.4
予 備 費	10,000		10,000			
計	46,137,000	100.0	47,383,000	100.0	△ 1,246,000	△ 2.6

歳出予算構成比 (性質別)



【一般会計歳出の主な増減内容（性質別）】

人 件 費	退職手当の減があるものの、対象児童数の増に伴う児童クラブ指導員や特別支援サポーター、保育士配置基準の見直しに伴う保育補助などのパートタイム職員報酬の増のほか、消防団員報酬の改善などにより、132,127千円、2.0%の増
物 件 費	寄附金の増加に伴うふるさと三条応援寄附金に係る手数料などの増のほか、清掃センターのごみ処理施設運転委託料や子宮頸がんワクチンの接種勧奨差し控え終了に伴う予防接種個別接種委託料、図書館等複合施設の開設に係る指定管理料の増などにより、847,152千円、13.5%の増
維持補修費	斎場や汚泥再生処理センターなどの施設修繕料のほか、工業流通団地などの排水路江濑い委託料や社会資本包括的維持管理業務委託料の増などにより、121,103千円、10.1%の増
扶 助 費	対象児童数の減に伴う児童手当や私立保育園運営委託料、認定こども園施設型給付費の減があるものの、障がい者の介護給付費や障がい児通所給付費、新たな地域活動支援センターの開設に係る地域活動支援センター事業委託料の増のほか、不妊治療費助成費の創設などにより、248,748千円、2.9%の増
補 助 費 等	ふるさと三条応援寄附金に係る報償品購入費や三条市立大学運営費交付金などの増のほか、すまい快適断熱リフォーム補助金の創設などにより、487,232千円、16.0%の増
投資的経費	大島164号線の整備などに係る道路改良事業費や歴史民俗産業資料館別館の改修に係る生涯学習施設費の増があるものの、図書館等複合施設建設事業費や国の令和3年度補正予算に伴う消雪施設整備費の前倒しによる減などにより、2,133,978千円、41.4%の減
公 債 費	借換債の減などにより、761,906千円、7.5%の減
貸 付 金	中小企業振興資金等の制度融資預託金の減などにより、97,200千円、7.9%の減
繰 出 金	介護保険事業特別会計繰出金や下水道事業会計繰出金の減などにより、172,227千円、3.4%の減

4 基金の状況

令和4年度末の基金残高見込額は、7,270,420千円

令和4年度中に財政調整基金、職員退職手当基金の取崩しを行うことなどにより、令和3年度末残高見込額から4,407,430千円の減

(単位：千円)

区 分	令和3年度 末残高見込額	令和4年度増減見込額		令和4年度 末残高見込額
		積立見込額	取崩見込額	
財 政 調 整 基 金	6,145,466	1,704	4,130,000	2,017,170
市 債 管 理 基 金	524,247	67,097	67,000	524,344
職 員 退 職 手 当 基 金	122,551		122,551	
共 和 松 井 基 金	200,200	201		200,401
新型コロナウイルス感染症対策基金	1,250	2	1,252	
国 際 交 流 基 金	107,135			107,135
人 材 育 成 基 金	166,708		5,284	161,424
社 会 福 祉 基 金	441,123	188	4,962	436,349
アークランドサカモト株式会社障がい者福祉基金	81,208	82	4,065	77,225
温泉保養交流施設等整備基金	1	1		2
花と緑のまちづくり基金	86,211		13,714	72,497
下 水 道 施 設 等 整 備 基 金	104,031	105		104,136
奨 学 基 金	130,846	1	12,380	118,467
理 科 教 育 振 興 基 金	52,902	51	43,980	8,973
コメリ捧賢一記念少年スポーツ育成基金	177,972	178	9,317	168,833
文 化 振 興 基 金	38,661		4,869	33,792
諸橋文庫・諸橋博士漢学の里基金	183,902			183,902
公 共 施 設 整 備 基 金	361,293	362		361,655
国民健康保険事業財政調整基金	697,593	698	60,781	637,510
介 護 給 付 費 準 備 基 金	2,054,550	2,055		2,056,605
合 計	11,677,850	72,725	4,480,155	7,270,420

5 市債の状況

令和4年度末の市債残高見込額は66,821,344千円

令和3年度末残高見込額から4,446,564千円の減

(単位：千円)

区 分	令和3年度 末残高見込額	令和4年度増減見込額		令和4年度 末残高見込額
		起債見込額	元金償還見込額	
一 般 会 計	71,267,908	4,564,787	9,011,351	66,821,344

6 地方消費税交付金（社会保障財源分）が充てられる社会保障4経費、 その他社会保障施策に要する経費

令和4年度の地方消費税交付金の交付見込額は、2,140,000千円

社会保障財源分は2,140,000千円に22分の12を乗じた1,167,273千円

(単位：千円)

区 分	令和4年度 予 算 額	財 源 内 訳				
		特 定 財 源			一 般 財 源	
		国県支出金	地 方 債	その他	うち、引上げ分の 地方消費税交付金 (社会保障財源化分)	
社 会 福 祉 事 業	9,466,261	5,985,332	65,400	315,627	3,099,902	537,153
障がい福祉事業	2,546,118	1,750,704		4,547	790,867	137,042
老人福祉事業	200,581	4,857		32,110	163,614	28,351
児童福祉事業	5,838,878	3,560,470	65,400	278,968	1,934,040	335,132
生活保護事業	880,684	669,301		2	211,381	36,628
社 会 保 険 関 係	3,312,940	593,198			2,719,742	471,279
国民健康保険事業	647,688	342,684			305,004	52,851
介護保険事業	1,457,217	55,342			1,401,875	242,918
後期高齢者医療事業	1,208,035	195,172			1,012,863	175,510
保 健 衛 生 関 係	1,439,019	486,729		35,625	916,665	158,841
保健衛生事業	93,433	19,950		4,327	69,156	11,984
予 防 事 業	744,788	366,681		106	378,001	65,500
母子保健事業	469,035	96,180		1,130	371,725	64,413
老人保健事業	131,763	3,918		30,062	97,783	16,944
合 計	14,218,220	7,065,259	65,400	351,252	6,736,309	1,167,273

※ 社会保障費にかかる職員人件費、及び救急医療運営費補助金は除く

7 重点政策の概要

感染症禍は、これまでの固定概念やしがらみを捨て、私たちが、未来に向けて様々な仕組みを時代に合った形へと転換していく大きなチャンスでもあります。このチャンスを最大限に生かし、しなやかで持続可能なまちを実現していくため、子育てや、教育はもとより、商工業、農業、観光、福祉といった全ての分野に光を当てた「令和4年度の主な重点施策」により積極果敢に市政を展開していきます。

令和4年度の主な重点政策

- 1 地域産業の未来をつくる
- 2 子どもの安全、安心を守る
- 3 次代を担う子どもを健やかに育む
- 4 誰もが自分らしく暮らせる地域社会をつくる
- 5 下田地域の魅力を再発掘、再編集する
- 6 行政サービスの利便性を高める
- 7 その他重点事業

(1) 地域産業の未来をつくる

[684, 701千円(三条市のおしながき2022(案) P2)]

産官学からなる「三条市未来経済協創タスクフォース」を創設し、将来の経済ビジョンやその実現に向けた戦略、戦術の策定に取り組み、地域産業の持続可能性を追求していきます。

また、変化の目まぐるしいビジネス環境に適応し、競争力を維持し続けていくためには、情報技術の活用による企業活動の質の向上は不可欠です。それぞれに環境の異なる各企業の実情を踏まえたデジタルトランスフォーメーションを支援していきます。

さらに、ものづくりのまちとしての地位を今後も高めていくためには、時代の潮流を捉えた新たな価値を生み出していくことも必要です。地域の産業構造を多様でしなやかなものとしていくためにも、革新的な事業を創造する起業家人材の育成に取り組んでいきます。

他方、農業分野においては、担い手の減少に歯止めをかけることは容易ではなく、集積化、大規模化、高収益化を進めていくことが必要です。農業、農村が有する多面的機能を守っていくためにも、引き続き農業機械等導入補助金などの取組によって、効率的で生産性の高い農業経営に向けた構造改革を促していきます。

「作れない金属加工品はない」といわれるほどの優れたものづくりの技術や柔軟な対応力、また、豊かな自然が育む良質な農産物を有していても、それらを効果的に伝えることができないければ、新たな商機やファンをつかむことはできません。この地域の潜在力に更に注目してもらうため、行政としても、これまで以上に貪欲にその魅力を伝える「攻めの情報発信」を展開していきます。

ア	広報広聴事業	44,203千円	(P21)
イ	農産物販路開拓推進事業	5,529千円	(P41)
ウ	自然と調和した農業推進事業	920千円	(P41)
エ	農業担い手確保育成事業	71,430千円	(P41)
オ	農業環境保全推進事業	385,299千円	(P42)
カ	土地改良事業	58,096千円	(P42)
キ	里山環境整備事業	5,244千円	(P43)
ク	経済ビジョン策定事業	4,961千円	(P44)
ケ	商工業活性化事業	47,623千円	(P44)
コ	伝統的地場産業振興事業	32,958千円	(P45)
サ	地域ブランド推進事業	20,017千円	(P46)
シ	雇用対策事業	8,421千円	(P48)

(2) 子どもの安全、安心を守る

[4,732,109千円(三条市のおしながき2022(案) P4)]

これまで行ってきた地域の皆様による登下校時の見守り活動に加え、防犯カメラの設置を進めていくことで、通学路における子どもの安全確保を図っていきます。また、人はときに運転を誤るという前提に立ち、通学路の交通安全対策に万全を期するとともに、保育所等の駐車場における事故の未然防止を図るため、ハード面からの対策も講じていきます。

また、学校の古くなった和式トイレの汚い、臭いといった印象は、子どもの心理的な負担になっています。全ての市立学校において洋式トイレを整備し、そうした印象を払拭するとともに、トイレに行くことは決して恥ずかしいことではないという、安心して学校生活を送ることができる環境づくりに取り組んでいきます。

ア	防犯事業	16,424千円	(P22)
イ	特定教育・保育サービスの実施	4,214,535千円	(P30)
ウ	道路改良事業	500,000千円	(P49)
エ	幼稚園駐車場安全対策	1,150千円	(P58)
オ	通学路の交通安全対策事業	(3)補正 774,500千円)	
カ	市立学校のトイレ環境改善事業	(3)補正 1,261,819千円)	

(3) 次代を担う子どもを健やかに育む

[779, 222千円 ※重複掲載を除く。(三条市のおしながき2022(案) P6)]

就学に必要な費用を支援する就学援助制度の対象世帯を拡大するとともに、広く子育て世代の経済的負担を軽減するため、多子世帯の3歳未満児保育の無償化を更に進めていきます。

また、子どもの安全を守り、健やかな心身の発達を手助けする保育士の処遇の改善は、優れた人材の確保、保育の質の向上につながります。そこで、私立保育園等の人件費に対する財政的な措置を拡充するとともに、県内自治体に先駆けて公立保育所の保育士等の給料を引き上げていきます。

子どものいる家庭を支えるだけでなく、子どもを持ちたいと願っている人に寄り添い、支えていくことも、今日においては、大切な社会的な課題です。本年4月から不妊治療に対して公的医療保険が適用されますが、更に負担を軽減するため、三条市独自の支援策を講じていくほか、女性が安心して健やかに出産を迎えることができるよう、一部負担金を除く妊産婦医療費の全額助成にも取り組んでいきます。

加えて、放課後における子どもの健全な育ちを支えるとともに、その安全を確保するため、老朽化が著しい月岡児童クラブの月岡小学校敷地内での新築を進めていきます。

他方、先行きが不透明で変化が激しい現代社会だからこそ、自らの未来を切り拓ける力を子どもに育んでいくことが従来にも増して重要になります。

これまで、子どもの「生きる力」の育成と基礎学力の定着を図ってまいりましたが、さらに来年度からは、図書館等複合施設「まちやま」を構成する科学教育センターにおいて、子どもの知的好奇心を刺激し、科学に対する興味関心を高める機会を創出することで、科学的思考力と創造力の育成を図っていきます。

ア 子育て情報の発信の強化	2, 090千円	(P29)
イ 特定教育・保育サービスの実施 (※重複掲載)	4, 214, 535千円	(P30)
ウ 保育対策総合支援事業費補助金	10, 369千円	(P31)
エ 月岡児童クラブ新築事業	102, 095千円	(P32)
オ 産後ケア事業	6, 164千円	(P35)
カ 健康診査事業	202, 311千円	(P36)
キ 妊産婦医療費助成	16, 564千円	(P37)
ク 不妊治療費助成	13, 550千円	(P37)
ケ 就学の支援	123, 458千円	(P55)
コ 学力向上推進事業	32, 587千円	(P55)
サ 市立科学教育センターの運営	67, 790千円	(P56)
シ いじめ・不登校対策事業	16, 093千円	(P56)
ス 特別支援教育事業	152, 968千円	(P57)
セ スポーツ振興事業	33, 183千円	(P60)

(4) 誰もが自分らしく暮らせる地域社会をつくる

[18, 777, 736千円 (三条市のおしながき2022 (案) P9)]

障がいのある方や生活に困窮する方を地域として支えていくため、地域包括ケア総合推進センターや各圏域における重層的な支援体制を整えていくほか、医療機関や県弁護士会と連携し、専門的な知見が必要となる事例にも安定的に対応できる体制を整備していきます。

また、様々な問題が複合化し、関係者が多岐にわたる事例を効果的に支援していくため、各分野別に分かれていた対応記録などを一元管理し、関係機関が迅速に必要な情報を共有できるシステムを導入していきます。

さらに障がいのある方々が働く喜びを感じながら地域で安心して暮らし続けていけるよう、民間企業と連携しながら、持てる能力を発揮できる新たな就労の場の確保など、自立や生きがいの向上に向けた取組を進めていきます。

他方、感染症禍の影響による社会不安の高まりは、障がい者を始めとする、いわゆる社会的少数者への不寛容さを助長しているとの指摘があります。社会の中で理解を得られず、不利益や生きづらさを経験している苦しい立場にある方々を支えるとともに、その現状に多くの人から関心を持ってもらうため、障がい者配慮条例の制定に取り組むほか、多様な性を認め合う社会の基盤の在り方について検討していきます。

ア 男女共同参画推進事業	3, 652千円 (P22)
イ 地域生活支援事業	185, 124千円 (P25)
ウ 障がい者福祉事業	256, 032千円 (P26)
エ 障がい者基幹相談支援事業	4, 055千円 (P28)
オ 重層的相談支援体制整備	6, 117千円 (P28)
カ 生活困窮者自立支援事業	19, 456千円 (P32)
キ 国民健康保険事業特別会計	8, 438, 600千円 (P62)
ク 介護保険事業特別会計	9, 864, 700千円 (P62)

(5) 下田地域の魅力を再発掘、再編集する

[328, 544千円 ※重複掲載を除く。(三条市のおしながき2022(案) P12)]

現在、只見町や南会津町、各地域の事業者と共に検討を進めている、広域観光地「越後・南会津街道」の基本理念を踏まえた観光資源の磨き上げとその効果的な情報発信に取り組むほか、地元中学生から下田地域の観光振興策を提案してもらう「下田マーケティング中学校」を開催し、世代を越えた機運の醸成を図っていきます。

さらに、八十里越を通してこの地を訪れる人々に歓迎の気持ちを伝えるため、「おもてなしの花束プロジェクト」として国道289号とやまなみロードに、様々な色彩を楽しめる植栽を行っていくほか、中浦ヒメサユリ森林公園のヒメサユリの再生に取り組んでいきます。

他方、下田地域の恵まれた自然環境に育まれた農作物も当地の魅力の一つです。この地域の農業や特産農産物のブランド力を高めていくため、海外需要の獲得も視野に、国内外に積極的な売り込みを図っていきます。

また、下田地域の多彩な魅力の源泉である豊かな自然を将来にわたって守り続けていく象徴的な取組の一つとして、森林環境の保全を図りながら、温室効果ガスの排出削減や吸収促進を目指すJ-クレジット制度の導入を進めていきます。

ア 移住促進事業	43,348千円 (P23)
イ 環境啓発推進事業	21,132千円 (P38)
ウ 農産物販路開拓推進事業 (※重複掲載)	5,529千円 (P41)
エ 自然と調和した農業推進事業 (※重複掲載)	920千円 (P41)
オ 地域ブランド推進事業 (※重複掲載)	20,017千円 (P46)
カ 観光事業	37,999千円 (P47)
キ 公園の維持管理及び整備・修繕	127,110千円 (P51)
ク 緑地の維持管理及び整備・修繕	53,164千円 (P51)
ケ 遺跡発掘調査事業	45,791千円 (P60)

(6) 行政サービスの利便性を高める

[164, 186千円 ※重複掲載を除く。(三条市のおしながき2022(案) P14)]

行政サービスの利便性を高める取組の一環として、公民館の会議室や体育施設などの公共施設を利用する際に、予約だけでなく、使用料の決済までを自宅にしながらオンラインで完結できるシステムを導入していきます。

また、図書館等複合施設「まちやま」の開館に合わせ、多様化する日常の過ごし方を念頭に、いつでもどこでも本を借りることができ、読書を楽しめる電子図書館サービスを開始していきます。

さらに、市内の保育所等に、保護者との連絡や出欠管理といった事務の効率を高めるシステムを導入することで、保育士が、本来の業務である子どもと向き合う時間をより多く確保できる環境を整えていきます。

ア 行政のデジタル化の推進	3,204千円 (P21)
イ 子育て情報の発信の強化 (※重複掲載)	2,090千円 (P29)
ウ 保育対策総合支援事業費補助金 (※重複掲載)	10,369千円 (P31)

エ 図書館等複合施設建設事業 160,982千円 (P59)

(7) その他重点事業

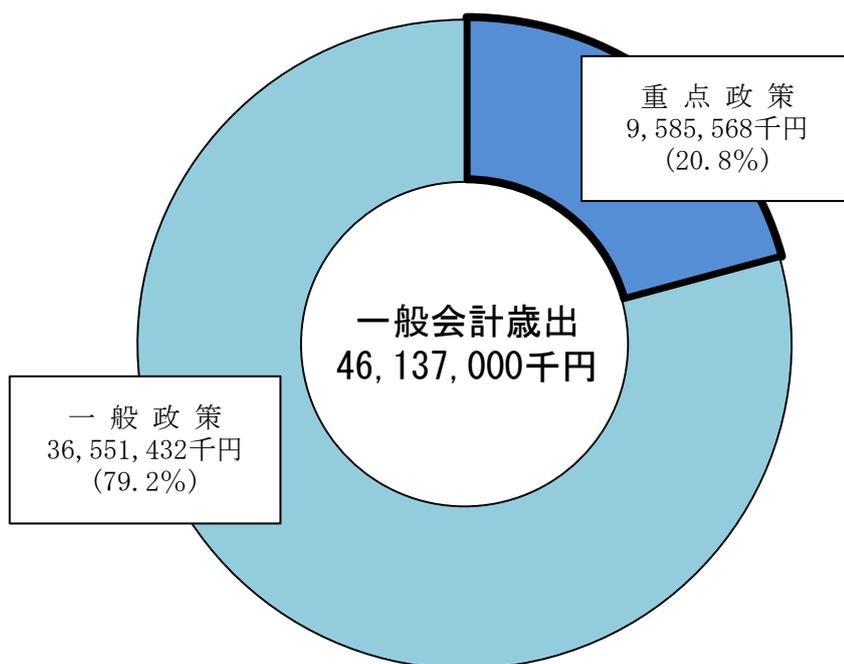
[2,422,370千円 ※重複掲載を除く。]

ア	ふるさと三条応援寄附金推進事業	1,231,456千円 (P22)
イ	地域おこし協力活動事業	322,608千円 (P23)
ウ	中心市街地活性化事業	36,679千円 (P24)
エ	空家等対策事業	12,139千円 (P38)
オ	合併処理浄化槽設置促進事業	15,346千円 (P38)
カ	地域ブランド推進事業 (※重複掲載)	20,017千円 (P46)
キ	観光施設等整備事業	36,472千円 (P48)
ク	技術者資格取得支援事業	2,000千円 (P49)
ケ	道路改良事業 (※重複掲載)	500,000千円 (P49)
コ	河川管理・整備事業	17,126千円 (P50)
サ	用悪水路新設改良事業	18,500千円 (P50)
シ	水害対策事業	93,300千円 (P50)
ス	緊急内水対策事業	186,600千円 (P50)
セ	都市基盤の整備・検討	4,719千円 (P51)
ソ	田島曲渕線道路改築事業	113,000千円 (P51)
タ	公園の維持管理及び整備・修繕 (※重複掲載)	127,110千円 (P51)
チ	すまい快適断熱リフォーム事業	20,000千円 (P52)
ツ	消防団員の確保	73,088千円 (P53)
テ	災害対策事業	51,869千円 (P54)
ト	総合防災訓練事業	2,925千円 (P54)
ナ	歴史民俗産業資料館の機能充実	184,543千円 (P58)
ニ	図書館等複合施設建設事業 (※重複掲載)	160,982千円 (P59)
ヌ	宅地耐震化推進事業	(3)補正 108,922千円)

重点政策構成比

※一般会計のみ

●重点政策の総額は9,585,568千円で、令和4年度当初予算に占める割合は20.8%になりました。



●投資的経費のうち重点政策に充当する経費は1,702,920千円で、投資的経費全体に占める割合は56.5%

